

令和5年6月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

千住 良治 議員

◇県内の人材育成・人材確保について

(1) 産業人材の育成・確保について

①各市町における企業誘致に伴う県立高校の産業人材の育成について

・今後の県立学校における産業人材の育成については、どのように考えているのか。

(教育長答弁)

現在、産業人材の育成については、産業界と連携し、インターンシップや先端技術を活用した実習を行ったり、教員を先端企業に派遣したりすることで、地域の産業の動向にも対応した教育の充実に努めているところです。

そのため、産業労働部や産業界等と今後より一層連携を深めながら、例えば半導体製造に関わる技術者を養成するために、工業高校において、半導体の基礎から応用、製造方法までを総合的に学習できる新たな科目の開設を検討するなど、時代のニーズに即した人材の育成に努めてまいります。

(2) 教員の育成・確保について

①教員の魅力アップへの取り組みについて

・採用試験倍率の改善を目指すに当たり、教師のイメージアップを意識した取組が必要だと考えるが、どのような取組を考えているか。

(教育長答弁)

教員採用試験の志願倍率が低迷している中にありまして、多忙な教員の魅力アップを図るために、今年度から「夏休み充電宣言」に取り組んでまいります。

この取組は、夏休み中における「年休取得促進」と「教員自身が主体的に取り組む研修」を柱としており、現在活用されていない「承認研修」に着目し、全国に先駆けて自分磨きにつながる幅広い研修の受講を可能とするものであります。

教員が長期の休業期間を活用して、心身の休養を図り、自ら希望する研修を通して自分を磨き、しっかり充電したあとに生き生きと授業に取り組むことは、子供たちの成長に還元できるだけでなく、長崎で教員になりたいと希望する人を増やすことにもつながっていくと考えております。

②教員確保における人材の掘り起こしについて

- ・教員の確保については、長崎県においても深刻な状況であり、人材の掘り起こしを行う必要があると思うが、今後どのような取組を行っていくのか。

(教育長答弁)

教員免許更新制度が昨年7月に廃止され、免許が失効した方でも簡単に再取得ができるようになったことを好機ととらえ、スマートフォンなどから簡単に登録できる

「学校スタッフマッチングシステム」を今年度新たに構築することとしております。

併せて、登録された方に対しては、不安があると思いますので、学校に勤める前にペーパーティーチャーセミナーを実施するなど、教壇に立つことへの不安や、悩みに寄り添うサポート体制の整備を進め、人材を掘り起こし、教員の確保に努めてまいります。